

令和7年度公益社団法人びわ湖高島観光協会事業計画書

I. 事業概要

「たかしま観光ビジョン」が示す将来像である観光まちづくりを目指し、データに裏打ちされ、消費者ニーズと合ったマーケティングやプロモーションを展開することにより、観光消費額の向上を図るとともに、地域の活性化と経済の好循環に繋がります。

観光振興事業においては、魅力的な観光地であり続けるために、旅ナカ情報の整備を進め、ターゲットを意識して電子媒体を含めた多様な媒体を活かした情報発信を行い、市内観光事業者の連携を促進することで、効果的な周遊に繋がります。

物産振興事業は、当協会が観光と物産の両方を含めた組織である特性を活かして、物産PRリーフレットの宿泊施設への設置や、更新したホームページ(以下HP)を活用した通信販売の強化などの事業展開に取り組めます。また、まるごと百貨店の市民への認知度を高めて一人一人が高島市の特産品の営業を担っていただくことで販売増に繋がっていきます。

今後の観光まちづくりのための組織や体制については、市内関連団体との連携を深め検討を進めます。

II. 観光振興事業

1. 観光マーケティング事業

観光誘客促進のための基礎データの調査を昨年度に引き続き実施する。また観光マーケティングのためのデータ活用を協会の様々な事業で進める。

1) 観光誘客のための調査事業

誘致推進部会を中心に実施している観光入込客数の調査業務を継続するとともに、市内観光事業者の協力を得て 2025 年 1 月から新たに開始した観光消費額等の調査を継続する。

①観光入込客数の調査および報告

②観光消費額等の調査および報告(回収率の向上を目的とした抽選企画実施)

③その他保有データの集積(Webマーケティング、レンタサイクル利用実績等)

2. 消費拡大促進事業

周遊促進により消費拡大を促すことを目的とした事業を、ネットを活用する中で実施する。

1) 個人向け周遊促進とフォトコンテスト開催

多様化する個人旅行の様々なニーズに対応するべく、マーケティングに基づいて観光情報の整理を行い、公式Web・SNSに加え新たにLINE等を活用して個人旅行者に発信することで、旅行者の周遊促進を図る。また、フォトコンテストを開催して周遊を促すとともに、収集した

多様なジャンルの写真素材を他方面に活用する。

2) Webマップ活用促進(地域啓発)

旅行者がインターネットでスムーズに情報収集できるよう、利用者の多いGoogleマップ上に、高島市の観光・体験・宿泊・飲食店等の正確な情報の網羅的な整備・発信を進める。

① Webマップ活用啓発セミナー

市内事業者向けにGoogleマップ活用に係る啓発セミナーを開催する。なお、実施にあたっては市内6エリア毎に開催して参加を促す。

② Webマップ検索サービス個別相談・登録代行派遣

Googleビジネスプロフィールの新規オーナー登録作業や運用ノウハウ等の相談に個別対応することにより、地域全体のWebマップ情報強化を図る。

3. 情報発信事業

1)パンフレットの作成・発信

①総合マップの作成(びわ湖高島観光Navi増刷)〔市委託〕 15,000部

②総合パンフレットの作成(新規・旅マエ訴求)〔市委託〕 10,000部

・パンフレットからWebへの誘導を強化するため、Webに設置するランディングページへのリンクをQRコードで表示する。

③季刊情報紙(たかしま日和)の作成

④その他各種パンフレットの改訂・増刷

⑤各種DM発送業務

・滋賀・京都・福井・中京エリア等の主要道の駅など県内外観光施設への発送

・主要メディアへの発送(びわこビジターズビューロー(以下BVB)のダイレクトメール活用)

⑥新規ノベルティ作成〔市委託〕

・キャンペーンや誘致営業等で使用

2)ウェブ情報発信業務

公式ホームページ、SNS、各種情報サイトなどウェブ経由での情報発信を行う。また、旅マエの見込み客を市内周遊に誘導するため、新規総合パンフレットからのリンクページを公式ホームページに整備する。

3)広告宣伝

幅広い閲覧が期待できるウェブ・紙媒体とピンポイントでターゲットに届けやすいSNSを活用した広告を実施する。

① SNS広告〔市委託〕

② 滋賀県観光情報ウェブサイト(BVB運営)への広告掲載

③ ウェブ・雑誌・新聞等を活用した広告掲載

4. インバウンド誘致受入強化事業〔市委託事業として実施予定のため変更もあり〕

1) 誘致促進事業

インバウンドの継続的な誘客を実施する。

2) 受入態勢強化事業

①観光関係人材育成研修会の開催

②旅行環境整備

5. 誘客促進プロモーション事業〔市委託事業として実施予定のため変更もあり〕

三大都市圏及び北陸新幹線沿線からの誘客促進のため、情報発信および誘致活動を実施する。

6. 誘致営業活動

1) 旅行社・メディアへの提案

BVB主催による商談会等に積極的に参加、また誘致推進部会活動として単独の誘致営業活動を実施し、旅行会社や雑誌・ネット等のメディアへのタイムリーな情報提供を行う。

2) 流入ルート上の主要施設での情報発信強化

昨年度のマーケティング調査の結果、市内への流入ルートに立地する道の駅等が市内への来訪客にとっての要所となっていることが明らかになった。市内周遊情報の発信拠点としてパンフレットの重点配置を実施、出向宣伝なども検討する。

7. 広域連携事業

若狭湾観光連盟との共同事業や、県の北部振興事業を通し、広域連携を推進する。

1) 若狭湾観光連盟との連携(市補助)

30年を超える交流を通じて培ってきた関係性を活かし、観光情報の共有を行いながら相互連携を図る。

2) 北の近江振興プロジェクト

滋賀県の推進する高島市、長浜市、米原市の北部3市を対象とした振興プロジェクトに協力し、関連市町との連携を進める。

3) まいばら駅広域観光交流圏コンソーシアム

米原市が主導し、高島市、長浜市、彦根市が参画して進める広域観光交流事業に参加、協力する。

4) 近隣市町との連携

①敦賀市および港都つるが観光協会との連携を図る。

②その他県内及び近隣市町との連携、協力を進める。

8. 旅行業務・手配業務

1) 着地型旅行の主催(受付、手配、実施)

ガイド付きハイキングなどの協会主催ツアー、他団体企画のモニターツアー等を催行する。

2) 教育旅行、団体旅行の手配

旅行会社や学校等からの依頼により自然体験などの手配を行う。

3) 各種大会運営に関する受付、手配

9. 受入体制整備事業

1) レンタサイクル事業

二次交通対策の1つとして、市内各駅に設置の自転車を活用したレンタサイクル事業を継続実施する。

2) 二次交通情報の整理

駅からのバス、タクシー、レンタサイクル、レンタカー等の二次交通の情報を利用者視点で整理更新し、情報発信や観光案内業務に活用する。

3) 案内看板の管理等

観光協会が管理する案内看板を適正に維持する。なお老朽化した看板は、安全性を見極めて、撤去を行う。

Ⅲ. 観光物産振興事業

観光物産を活性化することで、高島の認知度を向上させ、観光客の増加、地域内消費額の増加を目指す。

1. 通信販売事業

前年度にリニューアルした公式HPにおける商品登録数の拡大と共に、WEB広告等を活用したサイトのPRを行う。公式HP以外にも下記を活用して販売促進を図る。

1) たかしま・まるごと百貨店EC(公式HP)

2) びわ湖高島えんむすび事業(高島市のふるさと納税事業)

3) 高島屋オンライン

4) 楽天市場EC事業

2. 観光物産活性化事業

観光振興事業との更なる連携を図り、観光物産の活性化により新たな観光消費に繋げるため、以下の取り組みを進める。

1) 観光物産情報の提供

観光での来訪者に対して旅ナカで観光物産情報を提供する。観光消費のきっかけづくりとして、前年度に作成した物産PRリーフレットを宿泊事業者等に設置配布する。

2)観光振興に寄与する観光物産品の販売と開発

- ①観光PRに貢献する物産品としてフルタ製菓のメタセコイヤシリーズの取扱いを継続する。
- ②観光物産関連商品の開発を特産品事業者と協力して促進する。

3. 情報発信事業

協会の情報発信力を活かし、物産PRリーフレットを活用して高島市の観光物産の情報を市外に発信する。

- 1)協会のWebサイトおよび発行媒体による情報発信
- 2)SNSでの情報発信
- 3)マスメディア等を活用した情報発信
- 4)一般消費者、旅行会社向け情報提供
- 5)物産PRパンフの配布

4. たかしま・まるごと百貨店の運営

店舗の充実を図りながら、認知度の向上と収益アップを進める。特にフェアなどの店舗イベントの機会を通じて市民への認知度向上に力を入れると共に、割引特典付チラシ発行などの誘客キャンペーンに取り組む。

- 1)店舗運営
- 2)イベントの開催

スプリングフェア、サマーフェア等の恒例イベントを開催して、店舗の認知度と売り上げの向上を図る。

3)誘客キャンペーン事業

折込チラシ等を作成し、割引券を付与することで、誘客の促進を図る。また、協会で運営する SNS ページを活用し、新規客層の獲得を目指す。

4) 出荷者協議会の発足

店舗運営の円滑化、販売の促進とイベントの充実のために出荷者協議会の組織化を目指す。

5. 外部出店事業

1)市外出店〔市委託事業として実施予定のため変更もあり〕

東京日本橋にある滋賀県の情報発信拠点「ここ滋賀」など市外でのイベント販売や百貨店催事等の機会を生かし、物産品のPR販売を行う。

2)近鉄百貨店草津店における高島市内商品の販売取扱窓口として機能を果たす。

3)市内イベントへの出店協力

国スポ・障スポやTOYOTAラリーチャレンジなど市外からの多数の集客が見込まれる市

内イベントに出展して物産のPR販売を実施する。

IV. 施設等の管理・運営

1. 琵琶湖周航の歌資料館案内業務〔市委託〕

案内人を配置して資料館の案内業務を実施する。また周航の歌に関わる地域団体（琵琶湖周航の歌の会等）と協力連携を図る。

- 1) 来館者への案内業務
- 2) 資料の保管と整理
- 3) 企画展示の実施と展示の充実
- 4) 歌と資料館の情報の発信

2. JR駅観光案内所運営〔市委託〕

近江高島駅、安曇川駅、近江今津駅の各駅構内観光案内窓口の運営を行う。

- 1) 駅利用の観光客に案内を実施
- 2) インバウンドへの受入体制を強化
多言語対応の表示やPOPを整備する。
- 3) レンタサイクルの貸出、返却の受入

3. 六ツ矢崎浜園地管理業務〔市委託〕

- 1) 六ツ矢崎浜オートキャンプ場として、スタッフ7名を配置して利用者への案内や場内管理等適正な管理運営を行う。
- 2) 市内アウトドア情報の発信拠点として取り組み、アウトドアメーカーや各種媒体による撮影利用への協力を行う。
- 3) 園地環境の整備と利用者の利便性向上を図るため、5年度のトイレ新設の効果の評価を行うとともに、常設トイレの改修を実施する。なお、常設トイレ改修までの応急対応として、仮設トイレを増設する。

V. 組織強化事業

1. 部会活動

- 1) 誘致推進部会
 - ① タイムリーな市内観光動向の情報共有
 - ② 誘致営業活動
部会員により関西・中京方面への誘致営業や出向宣伝活動を実施する。
 - ③ 地域内連携の機運醸成や周遊促進を図るため、部会員の交流会を実施する。
- 2) 物産振興部会

- ①観光物産活性化事業の検討
- ②その他物産振興事業の検討と事業協力
- ③まるごと百貨店出荷者協議会発足の検討

2. 研修・育成活動

- 1) 役員、職員、関係団体、市内事業者を対象に観光まちづくりやDMOを目指す体制等の勉強会を開催
- 2) 新コンテンツ創出を目的とした先進地訪問研修の実施
- 3) 職員の資質向上のため、BVB開催の研修会、セミナー等へ参加
- 4) 職員に対する人事評価、育成面談、情報共有会議等の実施